



平成30年4月19日第1号
志木市立宗岡第二中学校



今年度は「進路だより」として「縁～ENISHI～」を発行します。いろいろな人や学校とのご縁があって進路を決定していく、というところから考えました。入試に関する大切なお知らせも多く含まれますので、必ず生徒、保護者のみなさんに読んでいただければと思います。1年間よろしくお願ひします。

▼ 1年間の流れ ▼

4月	19日(木) 保護者会	
5月	第1回進路希望調査	
6月		
7月	第2回進路希望調査 夏期休業中 三者面談	
8月	30日(木) 第1回校長会テスト	
9月	第3回進路希望調査(新聞発表あり)	
10月	10日(水) 進路保護者会 調査書の確認 25日(木) 第2回校長会テスト	面接練習
11月	第4回進路希望調査(新聞発表あり) 三者面談	
12月	私立受験の面談(個人で) 17日(月) 進路保護者会 21日(水) 確認書配布	
1月	9日(水) 第3回校長会テスト 県立受検の面談(個人で)	
2月	18日(月)、19日(火) 入学願書の提出 21日(木)、22日(金) 志願先変更期間 28日(木) 学力検査	
3月	1日(金) 実技検査、面接 8日(金) 入学許可候補者発表 欠員補充	

一昨年からはじめた公立受検の変更点

○社会と理科が50分に。(10分拡大)

○英語と数学の出題内容を改善(取り組みやすい問題の比率を増やす/一部応用的な問題を含む「学校選択問題」の実施〔昨年は、浦和、浦和一女、浦和西、大宮、市立浦和、川越、川越女子、所沢、所沢北、和光国際、蕨高校など計20校が学校選択問題を採用しています。〕)

○公立高校では・・・

学力検査と調査書を中心に選抜が行われます。各学校によって重視する部分が違い、面接の有無等も違います。県のホームページでも7月以降に確認することができます。

○私立高校では・・・

受験のスタイル

- ① 願推薦 (A 推薦、推薦Ⅰ、単願)
- ② 併願可能な推薦 (B 推薦、推薦Ⅱ、併願)
- ③ 一般

推薦の仕方 学校推薦・自己推薦・保護者推薦などがあります。

公立 (国立、県立、市立) 高校	私立高校
受検機会は、1回。 ・5教科の学力検査。 ・面接は各学校の選択実施。 芸術系・体育系の学科、コースは実技検査あり。 ・調査書の内容は各学校の基準にしたがって項目ごとに点数化される。 ・学力検査、調査書、面接・実技検査の点数の合計で選抜を行う。 ・基本的に埼玉県民は、埼玉県にある学校しか受けられない。 ・合格したら必ず通うことになる。	・入試日は、1月後半に複数設ける 学校が多い(2月以降もある) ・入試ごとに、その高校を第一志望とする単願とそれ以外の併願との区別を明確にしている。 ・単願、併願とも3教科の学科試験と面接を実施する学校が多い。 ・推薦入試と一般入試がある。 ・各学校で、推薦の目安を設ける学校が多い。 ・日本全国の私立を複数受検することができる。(ただし、受験日がかぶらなければ) ・合格しても、変更可能である。

☆これから生徒のみんなが取り組むこと

- [学習] ①授業をしっかりと受ける。 ②学習の習慣を身につけ、家庭学習を積み重ねる。
③学校生活をしっかりと過ごす。 ④規則正しい生活をする。夜更かしをしない。
⑤1, 2年の復習をし、基礎からやる。間違った問題を繰り返し解き、自分のつまづきをはっきりさせる。間違った問題を繰り返し解き、不得意なところを減らす。
⑥得意科目を伸ばす。

授業・家庭学習・落ち着いた生活

- [進路] ①卒業後の進路を考える
②上級学校の授業や特色等について、くわしく調べる。
③ホームページや情報誌などで日時等を確認し、計画を立て、高校の体験入学や文化祭、学校(入試)説明会に参加する。(時期が早くなっている傾向にあります)
公立の説明会に多いですが、参加する場合、事前に中学校から予約しなければいけない場合があります。
担任の先生に相談してください。

情報収集・足を運ぶ・計画を立てて実行
過去の問題に取り組む

保護者の皆様へ

3年生には義務教育修了の節目としての進路選択が控えており、保護者の皆さんとしても不安で心配な1年となるでしょう。この時期の、・自我の発達により反抗的になる、・情緒が不安定になってくる、という子どもの心理的特徴を理解し、子どもと根気強く、粘り強く接していくことが必要でしょう。

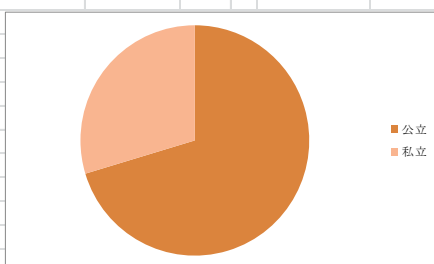
- ・親子でよく話し合う
- ・生き方を考えさせる
- ・落ち着いた生活環境と健康的な生活
- ・一緒に足を運ぶ（私立など）、一緒に考える

保護者の方もお子様も、ひとりではありません。同じような悩みを持っていたりする人もいれば、応援している人たちもたくさんいます。

何か相談事等がございましたら、遠慮せず、担任等にご相談ください。

参考資料1) 昨年度の本校の進路状況

県公立全日制			県内私立			県外私立	
学校名	科	人数	学校名	科	人数	学校名	人数
朝霞西	普通	6	南稜	普通	1	秋草学園	2
浦和北	普通	4	新座総合技術	服飾デザイン	1	浦和学院	1
浦和工業	電気	1		食物調理	1	浦和麗明	1
	設備システム	1	新座柳瀬	普通	3	川越東	2
浦和西	普通	2	富士見	普通	14	埼玉栄	1
川口	普通	1	松伏	音楽	1	埼玉平成	2
川口北	普通	1	松山女子	普通	1	昌平	1
川越	普通	1	和光	普通	3	星野(女子部)	2
川越工業	電気	1	和光国際	普通	3	細田学園	6
川越総合	総合	1	川口市立	普通	1	山村学園	1
川越初雁	普通	1	川越市立	普通	5	山村国際	1
川越南	普通	1	川越	情報	1	立教新座	1
坂戸	普通	1	県公立定時制				
志木	普通	15	学校名		人数		
常盤	看護	1	大宮中央		1		
所沢	普通	1	戸田翔陽	Ⅱ部	1		
所沢北	普通	1		Ⅲ部	2		
			県外公立(定時制)				
			都立荻窪	Ⅱ部	1		
			北海道日高		1		



公立進学予定者 83名
(70%)

私立進学予定者 35名
(30%)